

Doc.No : NR040420

2004年4月20日

小森コーポレーション社とJDFデータの相互連携を実現

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアテクノロジーカンパニー(社長：森野 富次)は、CIP4*1が策定したJDF*2に対応し、印刷会社における印刷物の生産システムと営業・業務・経営を含めた情報管理システムをシームレスに統合するプリントビジネス・ソリューション「Trueflownet (トゥルーフローネット)」を展開しています。その一環として、当社のJDF対応MIS*3「Riteinfo(ライトインフォ)」*4と、株式会社小森コーポレーション(本社：東京都墨田区/代表取締役社長：小森 善治)の印刷機集中管理システム「K-Station(ケイ-ステーション)」との間で、JDFで記述されたデータによる連携を今年5月に実現します。

「K-Station」は、「Riteinfo」から送られたJDFの生産管理情報・ジョブ管理情報データを、複数の印刷機を管理するシステム「KMS」に配信し、そこから送られるJMF*5の生産管理情報・保守情報データを「Riteinfo」にフィードバックします。これによって、ネットワークを経由した印刷指示が可能となり、ジョブ設定の二度手間を排除するとともに、指示ミスの低減と効率化を図ります。

また、「K-Station」では、印刷機の稼動状況を即時に把握でき、作業の振り当て効率を改善できる上に、「Riteinfo」と接続することによって、通し枚数、損紙枚数などの印刷稼動記録が自動的に収集され、原価管理の精度を向上させることが可能です。

すでに相互接続テストを完了しており、今後発売されるバージョンのソフトウェアは、これらの機能を搭載します。

なお、5月にドイツ・デュッセルドルフで開催される国際印刷総合機材展「drupa2004」では、同社のブースにおいて「Riteinfo」と「K-Station」をJDFによって連携し、実運用を提案します。

※1 CIP4

The International Cooperation for the Integration of Processes in Prepress, Press and Postpressの略。製版・印刷・印刷後加工における工程を統合するための協議会の名称。

※2 JDF (Job Definition Format)

CIP4によって定められたデジタル指示書の書式であり、印刷物制作・製造の全工程を包括的に記述し、管理・制御することを目的とするフォーマット。

※3 MIS (Management Information System)

製造部門の全体最適化、営業や工務・管理部門等の生産性向上を目的にした管理システム。一般的には「経営情報システム」と訳される。

※4 「Riteinfo」は、2004年5月から日本国内において販売開始予定。

※5 JMF (Job Messaging Format)

JDFワークフローの中のプロセスやデバイス同士が交信するためのメッセージの書式。

《本件に関するお問い合わせ先》

大日本スクリーン製造株式会社

メディアテクノロジーカンパニー 営業企画部

〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目天神北町1-1

TEL:075-414-7610

株式会社小森コーポレーション

広報課

〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋3-11-1

TEL:03-5608-7810